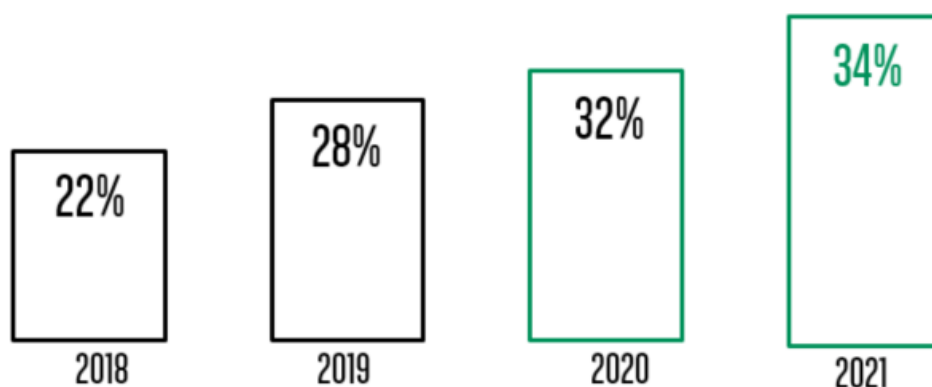


気候変動への取り組みと 取締役のダイバーシティをサポート

2021 年定時株主総会シーズンがひと段落する中、私たちの投資先に対する議決権行使の状況を振り返りました。特に、私たちのフォーカス分野である気候変動への取り組みと取締役のダイバーシティ（多様性）についてまとめています。

アクティブな株主として、決議事項の 34%に反対しました。この比率は数年に渡って上昇しており、2020 年の 32%からも上がっています。2020 年の 32%はすでに 2018 年の水準を 10%ポイントも上回っていました。

図表 1: 積極的なスチュワードシップ活動の一環として、議決権行使方針に反する場合には懸念を表明
（議案に反対票を投じた割合、2021 年は上半期実績）



出所: BNP パリバ・アセットマネジメント、2021 年 7 月時点



BNP PARIBAS
ASSET MANAGEMENT

The sustainable
investor for a
changing world

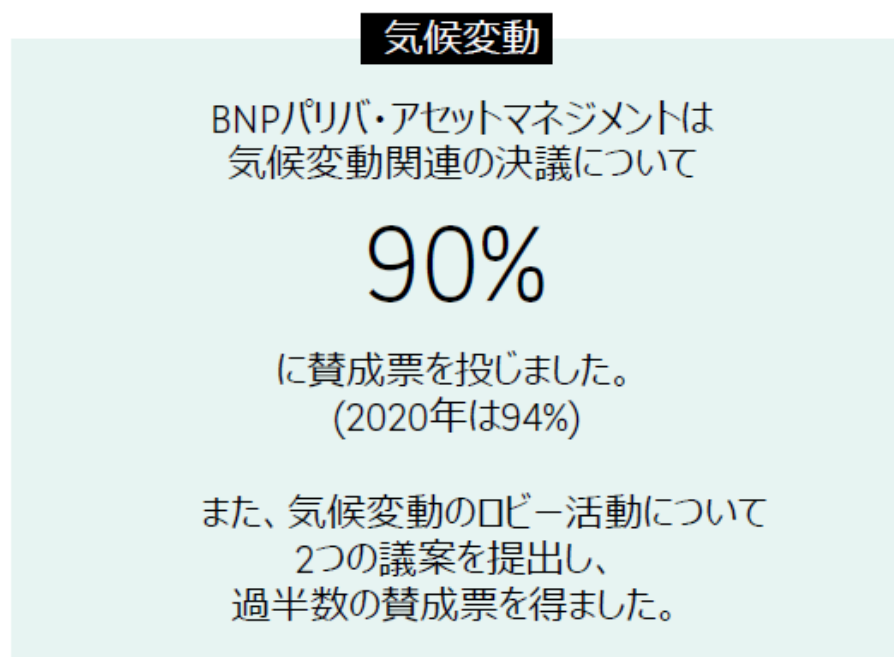
私たちは、150 社における 911 件の決議に反対票を投じました。これらは環境や社会的な理由を考慮したもので、取締役の選任や解任に関するもの、また財務会計の承認等も含まれます。この数字は、2020 年に 66 社の 451 件の決議に反対票を投じたことと比較しても、私たちのスチュワードシップの役割を際立たせるものと言えるでしょう。

また、役員報酬の決議にも多くの異議を申し立て、その比率は 2020 年の 59%から 61%に上昇しています。

企業の気候変動への取り組みに関するロビー活動

企業の気候変動対応への取り組みに関するロビー活動において、私たちは引き続き、企業がパリ協定の目標に沿う対応をするよう先導し、地球温暖化を 1.5℃以内に抑えるべく移行を進めている企業を積極的にサポートしています。

図表 2: 気候変動に関連する株主決議を後押し



出所: BNP パリバ・アセットマネジメント、2021 年 7 月時点

私たちは 2 つの投資先企業に対して、直接あるいは間接的なロビー活動（専門家団体を通じた活動を含む）がパリ協定の目標とどのように連携しているかに関して、詳細な報告を求める決議案を提出しました。

私たちの提出した決議案はエクソン・モービルとデルタ航空の株主総会において、記録的な支持を得ており、それぞれの賛成率は 64%、63%となりました。これは歴史的な転換期となり、投資家や企業に対するグローバルな認識が高まるきっかけとなるでしょう。

※掲載されている銘柄はご説明のための参考情報であり、当社が特定の有価証券等の取得勧誘を行うものではありません。

気候変動に関する情報開示の改善を求めて

私たちは、気候関連に特化した理由によって、700 件の決議に反対票を投じました。

こうした事例としては、企業が二酸化炭素排出量について適切に報告していない場合、気候変動への対応（減軽や適応）についてコミュニケーションを行っていない、あるいは構造的に取り組むことを望んでいない場合などが挙げられます。

BNP パリバ・アセットマネジメントでは、さらに 16 の「Say on Climate（セイ・オン・クライメート）」と呼ばれる企業の決議案に賛成票を投じました。これは、企業が気候変動に取り組む戦略に関して投票するという新しいタイプの提案です。



株主が提案した気候関連決議の増加によって、企業経営において大きな転換期を迎えたことが示され、今後数年にわたって定時株主総会の決議案にインパクトを与えていくべきです。



マイケル・ハースコヴィッチ Michael Herskovich
グローバル・ヘッド・オブ・スチュワードシップ
BNP パリバ・アセットマネジメント

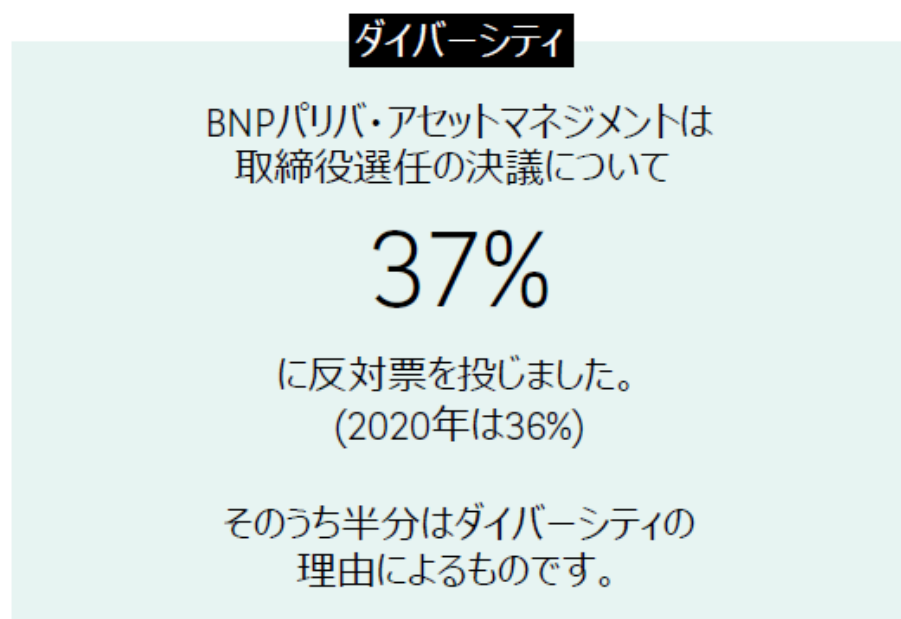
より多様性ある取締役メンバーへの圧力

私たちは 2020 年以降、欧州や北米、オーストラリア、ニュージーランドで少なくとも取締役の 30%以上を女

性にすることを求めています。同水準が 20%を下回る場合、すべての男性取締役に対して自動的に反対票を投じています。

今年、アジアおよび中南米諸国の女性取締役を 15%以上、2025 年からは全世界で 40%以上とする取締役のダイバーシティ要件を強化しました。

図表 3: 取締役のダイバーシティをサポート



出所: BNP パリバ・アセットマネジメント、2021 年 7 月時点

BNP パリバ・アセットマネジメントは、変化していく世界に貢献する「フューチャー・メーカー」、そしてサステナブルな資産運用会社として役割を果たしてまいります。

当レポートは、BNP パリバ・アセットマネジメントの公式ブログ「INVESTORS' corner」に掲載された 2021 年 7 月 14 日付コラム“Supporting climate action and board diversity”を翻訳したものです。

ご留意事項

- 本資料は BNP Paribas Asset Management France が作成した情報提供用資料を、BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社が翻訳したもので、特定の金融商品の取得勧誘を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社は、翻訳には正確性を期していますが、必ずしもその完全性を担保するものではありません。万一、原文と和訳との間に齟齬がある場合には、英語の原文が優先することをご了承下さい。
- 本資料における統計等は、信頼できるとされる外部情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。
- 本資料中の情報は作成時点のものであり、予告なく変更する場合があります。
- 本資料中で掲載されている銘柄はご説明のための参考情報であり、当社が特定の有価証券等の取得勧誘を行うものではありません。
- 本資料中の過去の実績に関する数値、図表、見解や予測などを含むいかなる内容も将来の運用成績を示唆または保証するものではありません。
- 本資料で使用している商標等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該商標等の権利者に帰属します。
- BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社は、記載された情報の正確性及び完全性について、明示的であるか黙示的であるかを問わず、なんらの表明又は保証を行うものではなく、また、一切の責任を負いません。なお、事前の承諾なく掲載した見解、予想、資料等を複製、転用等することはお断りいたします。

BNP パリバ・アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長（金商）第 378 号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会